

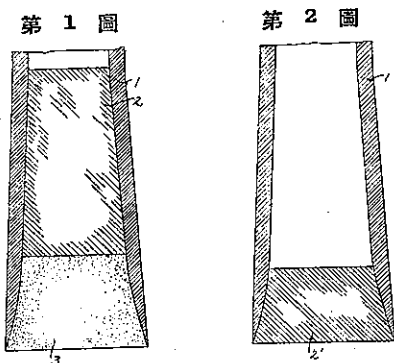
特許抄録

第20巻第8號 昭和9年8月

基礎施工法の改良

(特許第 104347 號, 出願 8-4-12)
特許権者(發明者) 關信雄氏

この發明は、一般構造物の基礎材たるウエル又はケーソン等の下端内部に凹窪を形成するやうに稍上位にセメント・モルタルの充實部(2)を設け、下方の凹窪部(3)は地盤の土砂にて占有せしむる施工法であつて(第1圖参照)、この方法に依れば従來の基礎材の下端までセメント・モルタルを流込みたるもの(第2圖参照)より反つて耐壓抵抗を大ならしめ得る、従つて材料並びに勞費を著しく節約し得るものである。

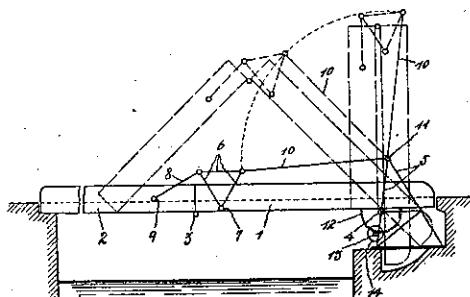


折疊跳開橋

(特許第 106021 號, 出願 8-10-28)
特許権者(發明者) 坂本種芳氏

この發明は、第3圖に示す如く、橋桁を徑間中央で

第 3 圖



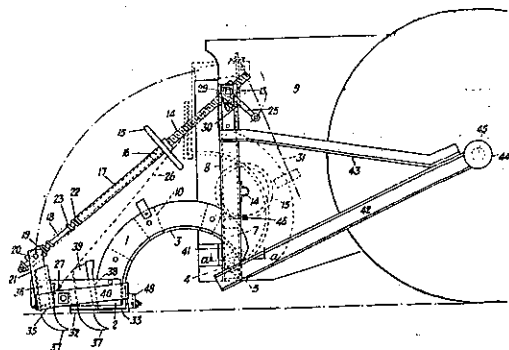
2 部分に分割し、兩者を蝶番的に直接連結すると共にリンク、ピン又はロープ等の補助機構を以て互に聯繫せしめ、後部桁に跳開装置を附し、橋桁を屈折しながら折疊み得るやうにしたものである。而して任意の跳開角度に於て前部の桁と水平面との角度は、後部の桁のそれと同一ならしめ得るやう構成したものである。

道路掘掘装置に關する改良

(特許第 106036 號, 出願 8-5-4)
特許権者(發明者) ワラス・ミチール・ヘンダーソン氏

この發明は牽引車と連結せられる纜體(1)の後方端に近く道路掘整器を具へ、纜體と牽引車とは、纜體をして牽引車に對して全體として垂直方向には運動する事を許すが、牽引車に對して横方には運動するを許さざる如き聯結子に依り連結せしめた道路掘掘装置である(第4圖参照)。

第 4 圖



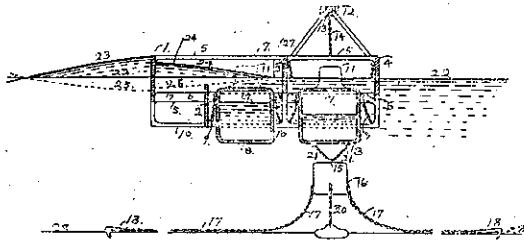
遮壁面振動除波装置

(特許第 106093 號, 出願 8-8-12)
特許権者(發明者) 中田專次郎氏, 益田頼輔氏

この發明は、波浪の性質を利用して大波長と雖も容易にこれを消滅せしむる安全なる装置を得んとするものであつて、適宜装置に依りて繋留し内部に適當水量を包容せる浮體(8)を包圍して水平を保持する

如くなした數個の垂直壁面よりなり(第 5 圖参照),全装置の前部最外側に配置した外側遮壁面 (A) と,その後方水中に配置した水中遮壁面 (B) との聯關作用に依つて,上記外側遮壁面の 前後兩側に同時に 波浪の振動の腹點と節點とを生ぜしむるやうにし, 内側に於ける該節點の後方には 靜水面を包圍する 如く 水面遮壁面 (D) を配置聯設せしめたものである。

第 5 圖

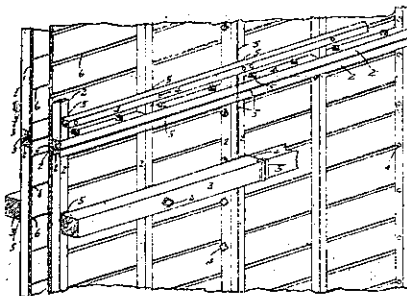


振動を與へて填充緊壓するコンクリート構造物の施工方法

(特許第 106101 號, 出願 6-10-16,)
特許權者 (發明者) 米原時治氏

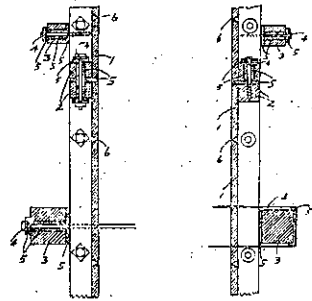
この發明は, コンクリート構造物を施工するに當り, 用ふべき型枠の接合部又は枠板の接觸部及びこれ等を支持又は緊結する器材の接觸する部分に, ゴム, フェルト, キルク等の如き弾性物質を挿挿し, 枠板には過剰水

第 6 圖



分の湧出状態並びに 填充状態を 點檢すべき 透孔を 設け, 投入されたコンクリートの 凝結に先だち, 型枠を通して 振動を與へつゝ 填充し, 且つ 壓縮して 施工する 方法である (第 6 圖, 第 7 圖参照)。

第 7 圖



瀝青コンクリート鋪裝法

(特許第 106427 號, 出願 8-9-29,)
特許權者 (發明者) 竹村俊一氏

この發明は, 細粒式骨材瀝青コンクリート鋪裝に於て, 仕上面を些の空隙を存せしめない平滑なものとせんとするものであつて, 單一層の材料擡擡けを終へた時, 上方より薄鐵格子, 金網等に依り, 表面附近に位する碎石を下方に 壓入沈降せしめて後, 轉壓を行ふ方法である。

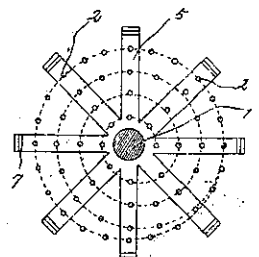
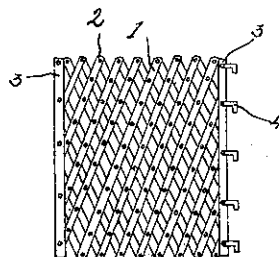
渦卷自由鐵筋組成材

(特許第 106524 號, 出願 7-8-24,)
特許權者 (發明者) 馬淵分也氏

この發明は, 扁平帶鐵桿 (1) を基本とし, これを互に斜にリベットにて交斜又關着せしめ, 組立金具 (5) を上下兩端に用ひて形狀を保持せしめた渦卷狀の鐵筋組成材で, 異形大小強弱伸縮自在に組立て得る事を特徴としたものである (第 8 圖, 第 9 圖参照)。

第 8 圖

第 9 圖



堅坑鑿穿方法

(特許第 106601 號, 出願 8-1-9)
(特許權者 (發明者) 木田保造氏)

この發明は、内側に突起 (1) を有する粹片 (2) を所望の形狀に配列し、その任意の粹片の突起を押壓して當該粹片を地中に壓せ入しめ、内部の土砂を掘鑿し、粹片の内側に於て土留擁壁 (3) を結構せしめつゝ粹片を下降せしめて堅坑を鑿穿する方法である (10 圖参照)。

第 10 圖

